



特集 Vリーグ

サントリーサンバーズ

熊本合宿



8月28日(月)～30日(水)、熊本県立総合体育館で、Vリーグサントリーサンバーズの熊本合宿が行われました。

期間中には、小・中学生を対象とした、バレーボールクリニックも開催され、多くの参加者があり、好評を博していました。

練習は、観客席から見学することができ、日本トップレベルの選手たちの練習を間近で見ることができた良い機会となりました。

また、熱心なバレーボールファンの皆さんは、お目当ての選手をファインダー越しにカメラにおさめながら、見学していました。

今月の特集では、サントリーサンバーズの山本和史チームディレクター、河野克巳監督、熊本出身の村上龍介選手の3名にお話を伺いました。合宿の合間のお忙しいときに快く応じてくださいました。

また、チームのご好意により、サイン色紙等のプレゼントもいただいております。詳しい応募方法につきましては、6ページをご覧ください。

8月29日(火)熊本県立総合体育館
インタビュー 藤本比呂志



「ここ熊本は、バレーボール熱を肌で感じるほどわかるんです」



山本 和史 チームディレクター

——熊本でホームゲームを開催するようになったきっかけは？

山本 バレーボール界でもホームアンドアウェイ方式（※注参照）をとるようになってきました。上益城郡嘉島町にサントリー九州熊本工場があり、地域と密着したかたちでお世話になっていることを併せ持って、昨年ホームゲームを開催するにいたしました。

まずは5年間ですが、できれば継続したいと考えています。

——熊本ではどのような活動をしていますか？

山本 Vリーグの熊本大会や子どもたちにクリニック（バレーボール教室）を開催しております。

——熊本は、バレーボール熱が高く、レベルの高い目の肥えた方が多く観戦していただくので、試合もすごくやりがいのある地域です。

またバレーボール人口が多く、子どもたちもとても素直で一生懸命取り組んでくれますので、やりがいのある

教室が開催できています。

オフシーズンである5月〜10月に、全国各地に広がっています。今年は熊本から北海道まで50回ほどの予定で

——半年に遠征50回というのは大変ですね。

山本 大変ですけど、選手もなれていますので。ただ選手によく言っているのは、私たちは年間50回程度、全国各地で行っていますが、子どもたちにとっては、1年に1回または一生に1回かもしれないという事です。

教室を行うときは、真剣に楽しく、子供たちの目が輝くように、また、うき出たくなってくれたらいいなと思います。選手たちも気持ちよくこなしてほしいです。

——さまざまな活動を通して、企業へのみ、地域へのみで地域密着型をすすめていくというのですね。

山本 バレーボールの底辺拡大だけではなく、レベルアップも含め、将来を担う予

どもたちに夢に挑戦するきもちを持ち続けてもらいたいなという後押しをやっていくつもりです。

会社もスポーツ・音楽・美術・環境の面でも私たちの夢や挑戦する気持ちを応援する「キッズドリームプロジェクト」を展開しています。

地元大阪（箕面市）では、教育委員会や警察とも手をとりあつて活動しています。これが青少年育成のお手伝いになったらいいのかなと思います。

また、教育委員会と連携してバレーボール大会を開催していますが、選手が審判をしたり、ベンチで一緒に応援したりと、よりチームを身近に感じていただいています。

——2007年第13回Vリーグ熊本大会の予定は？

山本 2月に2試合予定しています。

平成19年2月24日（土）
人吉スポーツパレス
サンバーズ vs NEC
平成19年2月25日（日）
熊本県立総合体育館
サンバーズ vs 東レ

となつています。

——教室に参加した子どもたちが試合を見にきてくれるというですね。

山本 ゲームのときに良いエネルギーに変わっていくといいですね。応援してもらえると、これは選手としてはこんなにうれしいことはないですよ。

※注

ホーム・アンド・アウェイ（Home and Away）とは、主に団体競技において、対戦する2チームがそれぞれのホームタウンで1度ずつ計2回対戦する、対戦方式のこと。



Vリーグ 熊本大会

平成19年2月24日（土） 人吉スポーツパレス
サントリーサンバーズ vs NECブルーロケッツ
平成19年2月25日（日） 熊本県立総合体育館
サントリーサンバーズ vs 東レアローズ



オリジナリティ(個性)、クリエイティブ(創造力)を伸ばしながら優勝をめざしていきます。



河野 克巳 監督

大分県出身 ワールドカップ、パルセロナオリンピック出場
2006年、サンバース監督に就任

—現在のチームの状態について教えてください。

河野 この時期は、ブラジル人トレーナーのもとでフィットネストレーニングを中心に7割くらい体づくりを行い、ボールトレーニングは3割くらいとなっています。

長期にわたるVリーグのためには必要不可欠な練習だと思えますし、現に、リーグ中はケガをする選手がいないのでシーズンを戦い抜くことが出てきます。

—フィットネストレーニングが7割も占めているのですか？

河野 3割のボールトレーニング、これは長くても1時間半程度です。その時間のなかに、20分間動き続けるメニューなどを組み込み、実際は3時間くらいになるボリュームの内容を凝縮させているので、今はフィットネストレーニングを中心にしています。

—プレー以外に選手への指導はどのようなことをおこなっていますか？

河野 選手に対しては、一社会人としての知識や教養を身につけるためのミーティングなどを行っています。

クリニックなどでは、指導するときに子どもたちと同じ目線で話すようにしています。

また、シャツにはサンバースのロゴマークを腰の位置につけています。これは、選手が立ったとき、子どもたちの目線の位置が大体腰のあたりになるので、見やすいように工夫をしています。

子どもがロゴマークを見て、サンバースを覚えてくれるということですね。

—第13回Vリーグに向けてのことをお願いします。

河野 全日本のメンバーがチームに合流するのが12月中旬で、Vリーグ開幕2、3週間前です、それま

ではチーム練習は出来ないですけれど、オリジナリティ(個性)、クリエイティブ(創造力)を伸ばしながらチームづくりを行っています。

本年度のVリーグはもちろんです。昨年度の熊本大会でも良い成績を収めることができましたので、本年度も2連勝して優勝への弾みをつけたいと思います。

熊本のみならず、ぜひ応援をよろしくお願いいたします。

選手サイン色紙とオリジナルタオルを抽選でプレゼント!



A賞(2名) 選手サイン色紙 & オリジナルタオルセット

B賞(3名) 選手サイン色紙

C賞(3名) サンバースオリジナルタオル

◆応募方法 応募券(本誌のみ・コピー不可)を貼り、ハガキでご応募ください。

〒862-0941
熊本市出水2-7-1
(財)熊本市社会教育振興事業団
総務課
スポーツライフくまもと
11月号
サンバース係

応募券
サンバースグッズ希望
広報誌の感想
住所
氏名
年齢
電話番号

※平成18年11月15日(水) 必着

なお、賞につきましては、抽選で決定いたしますので、選ばれません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

熊本県出身です。応援よろしくおねがいます!



村上 龍介 選手



ポジション:ウイングスパイカー
1979年9月3日生
八代市出身
鎮西高校→中央大学
187cm 83Kg
最高到達点 333cm

—今の状態は？

村上 今は、全日本に行っている選手とお互いに切磋琢磨して、12月を迎えられたらいいと思っています。

—Vリーグでは？

村上 粘り強くパワー溢れるプレーをお見せできたらいいと思います。応援してください!